

図書館だより

卯月ウツキ 4月号
令和 5年 4月24日発行
三養基高等学校図書館
文責 塚原

4月号

新年度がスタートしました！！

校訓 **質実剛健** 飾り気がなく、まじめで強く、
しっかりしていること。

1年生の皆さん、2020年に創立百周年を迎えた、伝統ある
三養基高校への御入学、「おめでとうございます」。

2・3年生の皆さん、進級「おめでとうございます」。

三養基高校図書室は**毎日16:45**まで開館しており、**本の予
約・リクエスト**もできます。図書室には**約1万8千冊の本、新
聞・雑誌**が揃っています。そして毎月、新冊も多数入りますので、
ぜひ、借りに来て下さい。

先日、今年度の本屋大賞本と順位が発表になりました。
※本屋大賞は、全国の本屋さんがオススメした10冊です。

今年度の**本屋大賞**の紹介と、1年生の
図書館オリエンテーションを紹介します。



図書館オリエンテーション



図書室利用法

- ① 貸出しは、1人2冊まで、2週間以内に返却。
夏休みと冬休みは、貸出し4冊まで。
- ② 利用時間は、**8:20~16:45**、休み時間・昼休み・
放課後。図書室内は静かに利用。飲食禁止。
- ③ 学期で、貸出し数が**10冊以上**の人は、多読者
として、**1人3冊**までの貸出しにします。
- ④ 図書室利用の際、荷物は入り口のロッカーの上。

2023年度 本屋大賞

第1位 「汝、星のごとく」 凧良ゆう【著】



生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。2023年本屋大賞受賞。

第2位 「ラフカは静かに弓を持つ」 安壇 美緒【著】



少年時代のトラウマを抱える潜入調査員の孤独な闘いが今、始まる。注目の新鋭が想像を超えた感動へと読者を誘う、心震える“スパイ×音楽”小説！

第3位 「光のところにいてね」 一穂 ミチ【著】



運命に導かれ、運命に引き裂かれるひとつの愛に惑う二人の四半世紀の物語。

第4位 「爆弾」 呉 勝浩【著】



無差別爆破テロ。動機も目的もわからない。爆弾の在り処の手がかりは、容疑者と思しき中年男が出す“クイズ”のみ。限られたヒントしかない状況で、警察は爆発を止めることができるのか。

第5位 「月の立つ林で」 青山 美智子【著】



最後に仕掛けられた驚きの事実と読後に気づく見えない繋がりが胸を打つ心震える傑作小説。本屋大賞2年連続第2位。

第6位 「君のクイズ」 小川 哲【著】



クイズ大会決勝戦。“僕”の対戦相手はなぜ「ゼロ文字正答」できたのか。興奮のクイズ・エンターテインメント。

第7位 「方舟」 夕木 春央【著】



9人のうち、死んでもいいのは、——死ぬべきなのは誰か？タイムリミットまでおよそ1週間。それまでに、僕らは殺人犯を見つけなければならない。

第8位 「宙ごはん」 町田 そのこ【著】



大丈夫。わたしを頼って。きっと、この物語はあなたの人生を支えてくれる。2021年本屋大賞第1位『52ヘルツのクジラたち』『星を掬う』の先にたどり着いた救いと再生の物語。

第9位 「川のほとりに立つ者は」 寺地 はるな【著】



カフェの店長を務める29歳の清瀬は、恋人の松木とすれ違いが続いていた。原因は彼の「隠し事」のせいだ。そんなある日、松木が怪我をして意識を失い、病院に運ばれたという連絡を受ける。

第10位 「#真相をお話しします」 結城 真一郎【著】



ミステリー界の超新星が仕掛ける、五つの罠。日常に潜む小さな“歪み”を、あなたは見抜くことができるか。